



おごそかに初荷式

1年間の安全・無事故を祈願

由倉組発行
発行責任者
加藤賢一
栃木県栃木市
藤岡町甲1730
TEL
050-3511-3720
FAX
0282-62-5420



初荷式であいさつする村上統括

1月5日(木)、藤岡工場において初荷式が行われた。この日は午前9時より食堂で2012年の始業式を行い、午前11時から藤岡工場の中庭で藤岡神社の宮司の司式により初荷式が行われた。宮司の祝詞などに続いて、村上統括をはじめ全員で1年間の安全・無事故祈

願を行ったあと、トラック4台にポンプを載せて無事初荷が出荷された。今年の初荷は、藤岡工場の主力製品のひとつである復水ポンプ及び軸冷ポンプが常陸那珂火力発電所に向けて出荷された。今年も、一人一人が安全に留意して、無事故・無災害の職場の実現に努力しよう。

肝を冷やした。自然災害はいつ起きるかわからないし、災害の程度も予測しづらい。大きな災害が発生しないよう願うばかりであるが、災害は起きるものとして、できる範囲で災害に備えることが必要であろう。

中央ろくぎん 冬の一言ロンドン相談会
日時 1月28日(土)29日(日)
教育住宅・マイカーなどロンドンに関する相談
希望者は予約を、組合もしくは労金まで

1月13日、午後6時から佐野市茂呂山福祉会館にて、佐野地区労の2012年旗開きが開催され、組合員及び来賓など50人が参加した。

小野地区労議長は主催者の挨拶で、「去年は震災があり、生活などに大変な思いをした人たちが大勢出た。多くの人が避難生活をした。ながら新しい年を迎えた。東電と国の不手際が被害の拡大をもたらした。大

2012年

佐野地区労旗開き

量消費の生活を変えなくてはいかぬ。政権交代から2年半がたったが野田政権の姿勢に危うい感がある。アメリカの求めている。最低賃金の千円を目指す。地区労主催の勉強会を続けているが、何とかして後進の育成を目指したい。」と話

秋田副議長、寺内富士夫、佐野市市議会議員、飯塚昭吉元佐野市長、内海成和、栃木市議会議員、市民党宇賀神幹事長、朝鮮総連栃木県本部崔委員長、中央労金佐野支店板橋支店長代理、全労済足利支所押山所長があいさつした。



晩年の田中正造

田中正造は佐野市に生まれ、自由民権運動を経て足尾銅毒事件に生涯をかけて取り組まれましたが、原発事故以後、思想家としての正造の評価が高まっています。佐野市では来年9月が正造没後100年に当たることから、地区労なども含めて、官民挙げて没後100年記念事業に取り組むことになっています。

取り組みましたが、原発事故以後、思想家としての正造の評価が高まっています。佐野市では来年9月が正造没後100年に当たることから、地区労なども含めて、官民挙げて没後100年記念事業に取り組むことになっています。

首都圏で今後30年以内にM7以上の地震が発生する確率は70%といわれていたが、直近の発表では発生確率が98%に跳ね上がっている。こうした中、1月1日の昼過ぎに震度4という比較的大きな地震が発生し、正月早々

NHKは、特集シリーズ「日本人は何を考えたのか」について次のように説明しています。「未曾有の震災、原発事

田中正造

NHK Eテレで放送
特集シリーズ
「日本人は何を考えたのか」

故、そして混乱する政治・経済。今、私たちは文明史の転換に立たされている。日本はどこに行くのか。時代の座標軸を求め、思想や哲学を求め

このシリーズは国際的な新しい視点で2年がかりで日本人の近代の思索の営みを描いていく。

声が高まっている。日本が近代文明をめざして開国してから150年。この間、人々は時代と向き合い、何を考えてきたのだろうか。思想の巨人たちの苦闘の中に、今を讀み解く手がかりはないのか。

「ちよ」鉄雑学

JRと私鉄を合わせる戸 御器所 鳴野
と、全国に約9000以上の駅があるといわれています。その中には、読みの難しい駅名や、変わった読み方をするものがあります。そのいくつかを選んでみました。

小谷 生見 礼拝
温田 日当 六十谷 晩生内 穎娃
以上15個、皆さんいくつ読めますか。なお、答えについては、次の「ちよ」鉄雑学」にのせます。

大歩危 神

昨年1年間の自殺者数は、前年比3・7%減の3万513人と14年連続3万人を超えたことが警察庁より発表された。